

土壌物理学会会則の改正について

土壌物理学会事務局

2021年10月30日に開催された土壌物理学会総会において、土壌物理学会会則の改正が決定されました。

1. 設立日の追記

学会設立の目的のあとに設立日を明記する。

2. 賛助会員の広告料の見直し

賛助会員の広告料について、現行の1ページあたり22500円を「土壌の物理性各号につき1ページ無料」に変更する。ただし、2ページ目以降は現行と同じく22500円とする。

土壌物理学会会則の改正に伴う新旧対応表

改正部分はアンダーラインで記載（改正日：2021年10月30日）

1. 設立日の追記に伴う会則改定

新	旧
第2条 本学会は土壌物理に関する研究の進歩と普及を図り，農業技術および環境科学の発展に貢献することを目的とし， <u>1958年3月1日設立する。</u>	第2条 本学会は土壌物理に関する研究の進歩と普及を図り，農業技術および環境科学の発展に貢献することを目的とする。

2. 賛助会員の広告料の見直しとそれに伴う会則改定

新	旧
第5条 会員は次の会費を所定の期日までに納めるものとする。 正会員 年額 5,500 円 シニア会員 年額 3,000 円 学生会員 年額 3,000 円 （大学院生を含む） 賛助会員 一口年額 22,500 円 購読会員 会誌年額 7,500 円 <u>広告料</u> <u>賛助会員</u> <u>土壌の物理性各号 1 ページ無料</u> <u>2 ページ目以降は 10,000 円 / ページ</u> <u>賛助会員以外 22,500 円 / ページ</u>	第5条 会員は次の会費を所定の期日までに納めるものとする。 正会員 年額 5,500 円 シニア会員 年額 3,000 円 学生会員 年額 3,000 円 （大学院生を含む） 賛助会員 一口年額 22,500 円 購読会員 会誌年額 7,500 円 広告料 賛助会員 15,000 円 賛助会員以外 22,500 円

第 19 回（2021 年度）土壤物理学会賞（論文賞）選考結果

土壤物理学会 学会賞選考委員会
委員長 足立泰久

学会賞選考委員会として下記の論文を論文賞としてふさわしいと決定しました。

1. 著者

坂井 勝・三重大学大学院生物資源学研究科
高橋由奈・三重大学大学院生物資源学研究科
丸山篤志・農研機構 農業環境技術研究所

2. 対象論文

群落熱収支モデルと HYDRUS-1D の連結プログラムを用いた畑地の土壤水分量・地温予測モデルの構築—ダイズ栽培圃場における蒸発・蒸散の配分割合の検討，第 146 号, pp. 3～16, 2020.

3. 推薦理由

畑地における土壤水分量と地温は，種子の発芽や根の伸長，養分吸収，土壤微生物活動，有機物の無機化などの化学反応などと密接に関連し，その正確な予測は営農上重要な課題である．本論文では，これらの予測に土壤と植被の 2 層モデルに HYDRUS-1D を連結したモデルが優位であることを指摘し，その妥当性をダイズ圃場における測定に基づいて解析している．圃場測定では，土壤水分，雨量，気温，湿度，風向風速，放射収支，ダイズの草丈，LAI，地表面被覆率を測定している．解析の結果，地表面被覆率に基づいて放射透過率を与えることで，適切な可能蒸発・蒸散の配分割合を計算できることを明らかにし，モデルの有効性が確認された．また，今後はさらに根圏域の水分移動の正確な評価が重要であることを指摘している．

以上の理由により，対象論文は第 19 回土壤物理学会賞（論文賞）に値するものと認め，ここに推薦する．

本結果は 2021 年 10 月 18 日に開催された評議員会にて承認され，2021 年 10 月 30 日に開催された大会で授賞式がおこなわれました．

第 19 回（2021 年度）土壌物理学会賞（ポスター賞）受賞者

土壌物理学会 学会賞選考委員会
委員長 足立泰久

開催日：2021 年 10 月 25 日から 2021 年 11 月 5 日（コアタイム：10 月 30 日）

会 場：LINC Biz によるオンライン発表および zoom によるコアタイム討論

以下の発表が会員および学会賞選考委員会の投票によりポスター賞に選ばれました。

- 業 績：熱負荷が施肥の異なる黒ボク土の土壌団粒安定性に与える影響
著 者：関口寛人・斎藤広隆・田中治夫・向後雄二
- 業 績：繰り返し凍結・融解下における複数重金属汚染土壌の同時不溶化効果の解明
著 者：社本凜太郎・小島悠揮・神谷浩二
- 業 績：雪国オリーブの越冬対策：冬における樹木の根域全体を加温する技術の開発
著 者：伴田千紘・百瀬年彦
- 業 績：水田における気泡メタンフラックス測定装置の開発
著 者：浪江日和・島田かさね・趙双双・当真要・石黒宗秀・波多野隆介
- 業 績：凝集系 Na⁺モンモリロナイトの準希薄系で観察される沈降乱流
著 者：Muhamad Ezral Bin Ghazali・Li Zi Fan・Harumichi Kyotoh・Yasuhisa Adachi